

2017.09.05

InterRisk Thai Flood Report <2017 No.7>

タイの洪水関連情報

現在の状況

- ✓ Sirikit ダムと Bhumibol ダムの水位は上昇していますが、大洪水が発生した 2011 年の同時期より低い状況です。
- ✓ Chao Phraya 川の水位は上昇しています。特に Pitsanulok 県、Pichit 県、Ayutthaya 県では警戒水位に達しています。
- ✓ Tak 県、Chantaburi 県、Ayutthaya 県、Phuket 県では一部のエリアで冠水が発生しています。

王室灌漑局 (Royal Irrigation Department :RID) のコメント

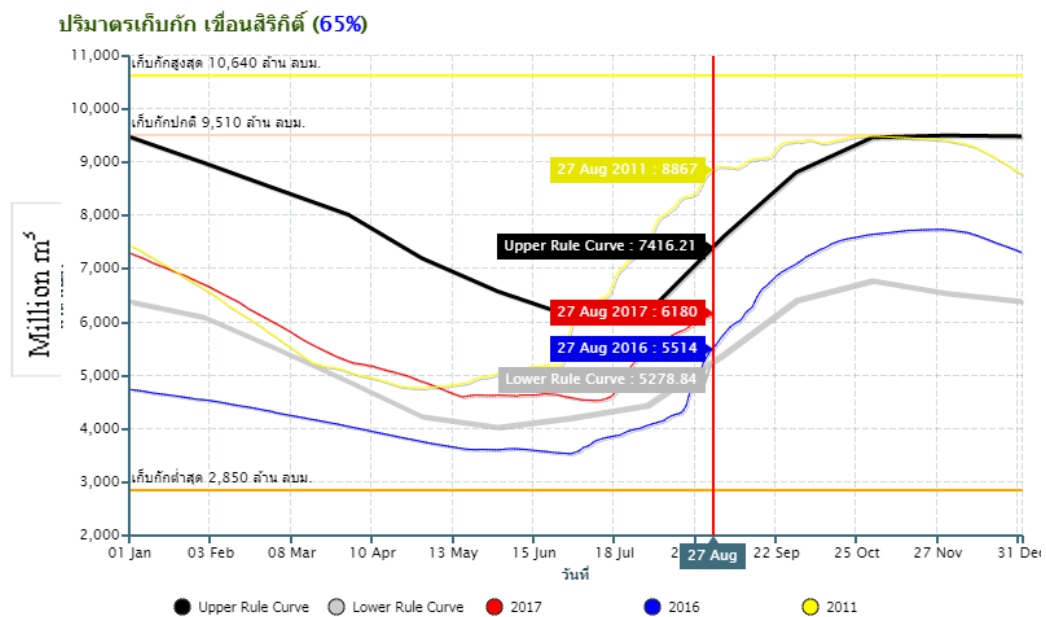
- ✓ Sakonnakorn 県において、洪水対策、水質改善を目的とした「Nong Harn 湖開発計画」が進められています。Nong Harn 湖は排水能力が低く水の循環も十分でないため改善する必要があり、当該計画には Nong Harn 湖に流れ込む 10 の河川の浚渫も含まれています。
- ✓ RID は、タイ全土の灌漑システムを整備することを目的として、貯水池、ダム等の開発に関する 1,645 のプロジェクトについて、Pid Thong Lung Phra 財団と合意書を締結しました。

洪水発生状況

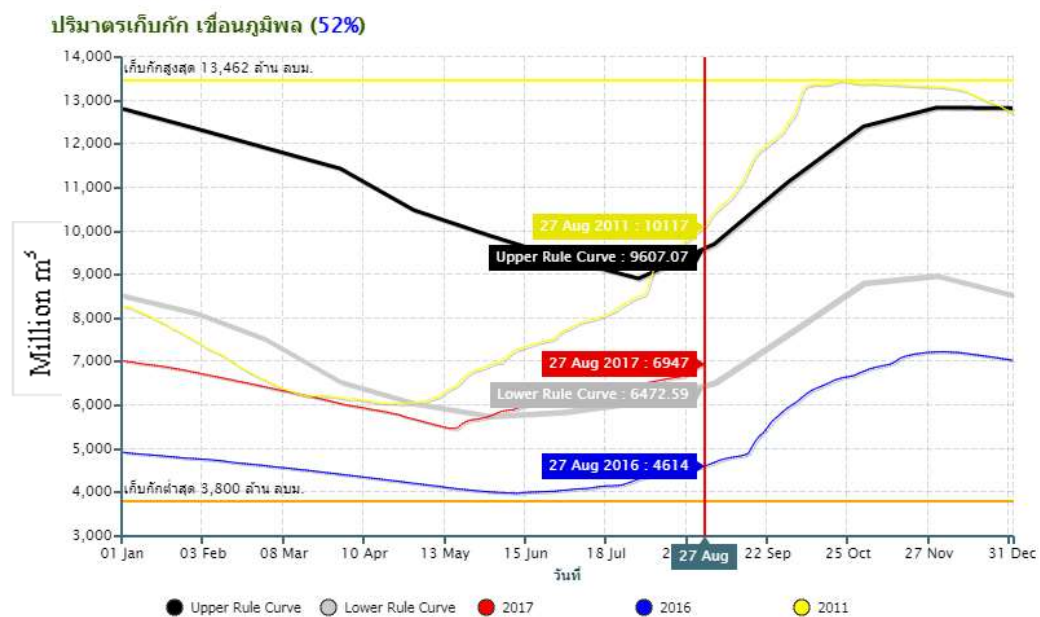
先週公表された洪水に関する主な情報は以下の通りです。

- 8/21 : Tak 県の 2 地域で鉄砲水により橋や貯水地が損壊
- 8/21 : Nakhonnayok 県 Banna 地域で 50cm 程度の浸水が数ヶ月継続
- 8/22 : Angthong 県で Chao Phraya 川の増水により堤防外の住居地域が 20-60cm 冠水
- 8/24 : Chantaburi 県 Makham 地域で、Chantaburi 県から Srakaew 県に至る主要道路が大雨により冠水
- 8/24 : Lampao ダムの放水量が減少し、Kalasin 県の 5 地域において一部の冠水が解消
- 8/25 : Ayutthaya 県の 6 地域で冠水が発生 (Bangbal, Pakhai, Sena, Pra Nakhon Sri Ayutthaya, Bang Pa-in, Bang Sai)
- 8/25 : Hato 台風により Chantaburi 県の 3 地域で鉄砲水が発生
- 8/27 : 大雨により Phuket 県 Karon 区で冠水が発生し、交通機関に影響

貯水量：Sirikit ダム



貯水量：Bhumibol ダム



Sirikit ダム、Bhumibol ダムの貯水量はいずれも増加していますが、2011 年の同時期における貯水量には達していません。

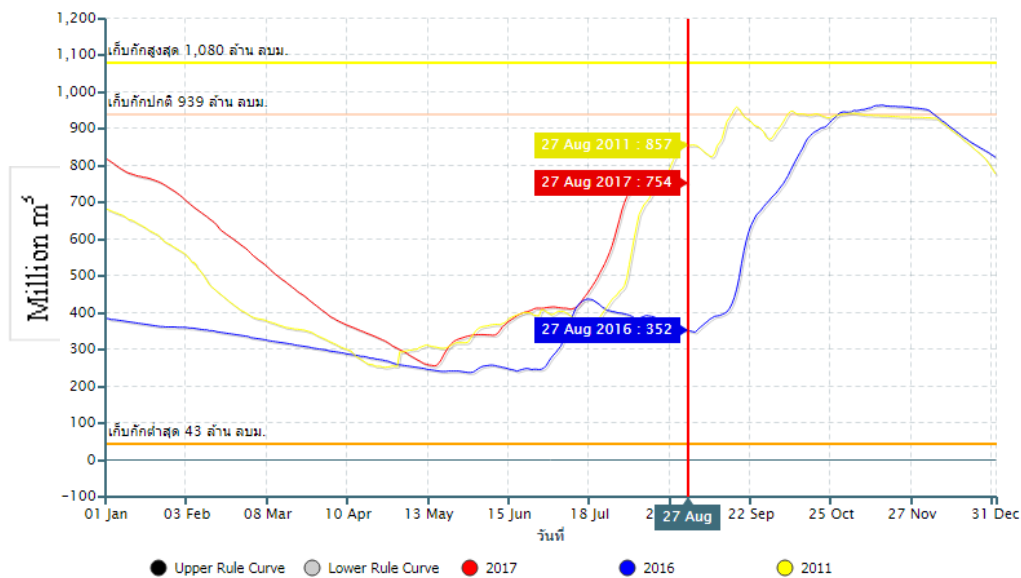
貯水量：Pasak ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนป่าสักฯ (28%)



貯水量：Kwaenoi ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนแควน้อย (80%)



Kwaenoi ダムの貯水量はこの 2 週間で減少しています。2011 年の貯水量に近く、引き続き警戒が必要ですが貯水容量に対しては余裕があります。また、Pasak ダムの貯水量も低下しており、2011 年の同時期を下回っています。

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）

Chao Phraya 川上流からの水量はこの2週間で減少しているものの、河川の水位は依然高い状況です。Kwae Noi ダムの放水量増加により Pitsanulok 県、Pichit 県では警戒水位に達していますが、洪水は発生していません。

Water Situation in the Chao Phraya River

28th August 2017

6:00 a.m.



【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防上部高さから河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

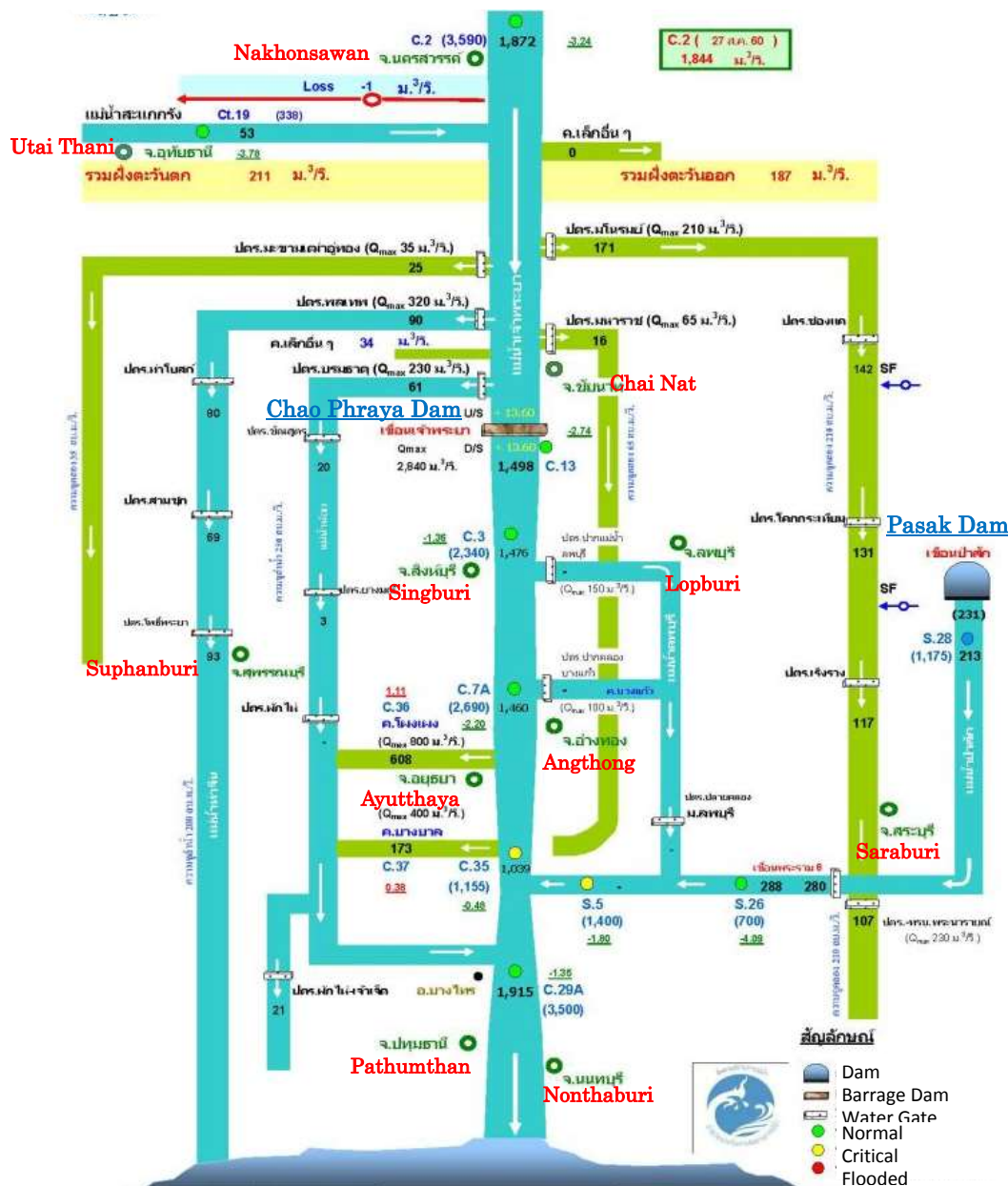
チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）

Chao Phraya 川の水位は依然として高く、Ayutthaya では警戒水位に達しています。Pasak 川の水位も上昇しており、Pasak ダムの貯水量を減らすための放水によるものと考えられます。

Water Situation in the Chao Phraya River

28th August 2017

6:00 a.m.



【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防先端から河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

参照

<https://www.thairath.co.th/content/1013932>

<http://www.ryt9.com/tag/%E0%B8%81%E0%B8%A3%E0%B8%A1%E0%B8%8A%E0%B8%A5%E0%B8%9B%E0%B8%A3%E0%B8%B0%E0%B8%97%E0%B8%B2%E0%B8%99>

https://www.tmd.go.th/7-day_forecast.php

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=15082017

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

(株)インターリスク総研 総合企画部 国際業務グループ

TEL.03-5296-8920

<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road,Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand

TEL: +66-(0)-2679-5276

FAX: +66-(0)-2679-5278

<http://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2017